

新たに地域おこし協力隊が着任 生徒に寄り添い生活をサポート



地域おこし協力隊
平嶋 孔輝さん (29歳)

4月1日、地域おこし協力隊「くずまき山村留学生寄宿舎ハウスマスター」として平嶋孔輝さんが着任しました。

平嶋さんは福岡県八女市出身。岩手県内の大学を卒業後、花巻市で農作物のネット販売などの事業を営んでいましたが、山村留学生の生活を支えるハウスマスターの仕事に興味を持ち応募。「全国から集まる生徒に寄り添い、生徒たちの『やってみたい』という気持ちを応援していきたい」と意欲をのぞかせました。

新たな仲間とスタート くずまき山村留学生入寮式

4月10日、くずまき山村留学生寄宿舎の入寮式が同寄宿舎で行われました。鈴木重男町長は「山村の持つ力や豊かさを知り、充実した3年間を過ごしてください」と激励。新たに入寮する10人の生徒を代表して吉田侑芽さん（宮城県出身）が「新しい出会いを大切に、3年間の『協働生活』で自ら考え、自ら行動できる人間を目指します」と誓いの言葉を述べました。

本年度は、山村留学生34人と地域みらい留学生2人の計36人が、関係スタッフの支援のもと寄宿舎生活を送ります。



新入生を迎え笑顔を見せる山村留学生の皆さん

葛巻高校に56人が入学 地域みらい留学生も加わる

葛巻高校1年生 3クラス体制に

岩手県立葛巻高等学校（菅常久校長、生徒142人）の第52回入学式は4月10日、同校体育館で新入生とその保護者らが出席して行われました。



凛とした姿勢で式に臨む新入生の皆さん

本年度の新入生は56人で、その内訳は町内28人、町外18人、山村留学生10人です。菅校長は「一人ひとりが描く将来の夢を実現させるため、仲間と協力し支え合い、今日からの高校生活を



新入生の誓いの言葉を述べる上方渚さん

充実させてください」と式辞。続いて鈴木重男町長は「葛巻町のまちづくりに関心を持ち、のびのびと勉学に励んでください。皆さんの夢が実現する3年間になるよう、町も全力で応援します」と祝辞を述べました。その後、新入生を代表して上方渚さん（江刈中学校出身）が「新たに出会った仲間とお互い切磋琢磨し勉強や部活動、生徒会活動に進んで取り組んでいきま

地域みらい留学生をご紹介します



宮田 璃杏さん (2年)

農業や6次産業に興味があります。(株)岩手くずまきワインなどで実践的なことを学んでみたいです。寮生活は初めてですが、人との関わりを大切にしてみんなと仲良く生活したいです。



岡本 茜さん (2年)

葛巻は自然が豊かで、都会にはないものがたくさんあると感じています。クリーンエネルギーの取り組みに興味があるので、風力発電施設に行き、現地を見学して詳しく学ぶのが楽しみです。

般にわたるきめ細やかな支援をねらいとし、1年生を3クラス体制としました。生徒一人ひとりの希望進路に沿った手厚いサポートが期待されます。

高2の1年間を 山村で学び体験

この制度は、都市部の高校生が2年生の1年間限定で地方の高校に通い、その地域ならではのさまざまな体験を通じて将来地方で活躍する人材を育成するもので、葛巻高校は留学生を受け入れる全国12校の一つです。

留学生の2人は、山村留學生とともに寄宿舎生活を送り、今後、葛巻高校生や住民と交流しながら、それぞれ関心がある分野について、地域の取り組みを学びます。

葛巻町66周年記念 NHKラジオ公開収録

NHK盛岡放送局と町は、町制66周年を記念して4月9日、NHKラジオ番組「真打ち競演」の公開収録を社会体育館で行いました。

人気漫才師のおぼん・こぼんのお2人や、落語家の桂文治さんなど6組が出演。町の気候やくずまきワインなどを話題に交えながら、会場に訪れた約300人の来場者を笑いの渦に巻き込みました。

榎木京子さん（茶屋場）は「コロナ禍で芸能に触れる機会がなかったので楽しみにしてきた。こんなに笑ったのは久しぶり」と真打ちの話芸を満喫した様子でした。

真打ち競演

放送日

本放送〈NHKラジオ第1(全国)国際放送〉
〔2本目〕5月8日(土) 10:05～10:55
再放送〈NHK-FM(盛岡)〉
〔1本目〕5月10日(月) 10:00～10:50
〔2本目〕5月17日(月) 10:00～10:50



巧みな話術で会場を沸かせる桂文治さん⑤と拍手を送る来場者の皆さん